平成15年3月期

個別中間財務諸表の概要

平成14年11月7日

上 場 会 社 名 オムロン株式会社

コード番号 6645

上 場 取 引 所:東·大·名 本社所在都道府県:京 都 府

(URL http://www.omron.co.jp/)

中間配当支払開始日 平成14年12月10日

代 表 者役職 名取締役社長

氏 名立 石 義 雄

問合せ先責任者 役 職 名経営企画室 経理部長

氏 名近藤 仁

決算取締役会開催日 平成14年11月7日

中間配当制度の有無

TEL(075)344-7070

単元株制度採用の有無 有(1単元 1,000株

1. 14年9月中間期の業績(平成14年4月1日~平成14年9月30日)

注記:個別中間財務諸表の概要および添付資料の金額は百万円未満を四捨五入しています。

(1)経営成績

	売 上 高	営業利益	経 常 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
14年9月中間期	156,176 7.7	2,337 70.5	2,817 20.9
13年9月中間期	169,244 13.4	1,371 89.1	2,330 83.3
14年 3 月期	347,223	2,149	2,186

	中間(当期)純利益	1株当たり中間 (当期)純利益
	百万円 %	円 銭
14年9月中間期	7,807	31 45
13年9月中間期	1,968 73.1	7 90
14年3月期	8,840	35 59

(注) 期中平均株式数

14年9月中間期

248,234,772 株

13年9月中間期 14年3月期

249,109,236 株 248,401,803 株

会計処理の方法の変更

売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパ-セント表示は、対前年中間期増減率

(2)配当状況

	1株当たり中間配当金				1	株当	たり年	三間配	3当:	金			
				円		銭					円		銭
14年9月中間期	普	通	5	;	00							-	
13年9月中間期	普	通	6	;	50							-	
14年3月期	-				_		普	通	Ť	13		00	

(3)財政状態

	総 資 産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
14年9月中間期	383,996	215,254	56.1	867 37
13年9月中間期	398,396	245,568	61.6	985 79
14年3月期	383,068	226,210	59.1	911 14

(注) 期末発行済株式数

期末自己株式数

14年9月中間期 249,109,236 株

13年9月中間期 249,109,236 株

14 年 3 月 期 249,109,236 株

14年9月中間期 939,319 株 13年9月中間期 781.174 株

13年9月中間期 781,174 株 14 年 3 月 期 836,289 株

2. 15年3月期の業績予想(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

		売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1 柞	朱当たりst	年間配当金	
		元 上 同	柱市利用	1 宏 元 心 且	期	末		
		百万円	百万円	百万円		円 銭	円	銭
通	期	343,000	5,000	7,500		5 00	10	00

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)

30 円 21 銭

上記業績予想に関する事項は、添付資料の9~12ページを参照してください。

中間比較損益計算書

(単位:百万円)

期別	14 年 9 月 中	間期	13 年 9 月 中	間期	14 年 3 月	期	
	白亚巴 14年 4日		13 年 9 月 中 間 期		14 年 3 月 期		
	日平成 14年 4 月	自平成 14年4月1日 自平成 13年4		11日	自平成 13年4月	1日	
	至平成 14年9月]30日	至平成 13年9月	130日	至平成 14年3月	31日	
科目	金額	百分比	金 額	百分比	金額	百分比	
		%		%		%	
経常損益の部							
売 上 高	156,176	100.0	169,244	100.0	347,223	100.0	
売 上 原 価	99,347	63.6	108,938	64.4	231,220	66.6	
売 上 総 利 益	56,829	36.4	60,306	35.6	116,003	33.4	
販売費及び一般管理費	54,492	34.9	58,935	34.8	118,152	34.0	
営業利益又は営業損失()	2,337	1.5	1,371	0.8	2,149	0.6	
営 業 外 収 益	(2,434)	(1.6)	(4,041)	(2.4)	(5,428)	(1.6)	
受取利息及び配当金	1,189	0.8	3,191	1.9	3,386	1.0	
そ の 他	1,245	0.8	850	0.5	2,042	0.6	
営 業 外 費 用	(1,954)	(1.3)	(3,082)	(1.8)	(5,465)	(1.6)	
支 払 利 息	316	0.2	339	0.2	659	0.2	
売 上 割 引	715	0.5	741	0.4	1,430	0.4	
為 替 差 損	648	0.4	1,252	0.7	1,710	0.5	
そ の 他	275	0.2	750	0.5	1,666	0.5	
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 ()	2,817	1.8	2,330	1.4	2,186	0.6	
特別損益の部							
特 別 利 益	415	0.3	1,597	0.9	1,647	0.5	
特別 損 失	17,176	11.0	2,209	1.3	16,491	4.8	
税 引 前 中 間 純 利 益 又 は 税引前中間(当期)純損失()	13,944	8.9	1,718	1.0	17,030	4.9	
法人税、住民税及び事業税	84	0.1	254	0.1	105	0.0	
法人税等調整額	6,221	4.0	504	0.3	8,295	2.4	
中 間 純 利 益 又 は 中間(当期)純損失()	7,807	5.0	1,968	1.2	8,840	2.5	
前 期 繰 越 利 益	11,646		3,665		3,665		
土地再評価差額金取崩額	1,808						
中間 配 当 額					1,613		
中間未処分利益又は 当期未処理損失()	2,031		5,633		6,788		

中間比較貸借対照表

(単位:百万円)

期別	14 年 9 月 中 1	間 期	13 年 9 月 中	間期	14 年 3 月	期
	(平成14年9月30日現	見在)	(平成13年9月30日	現在)	(平成14年3月31日	現在)
科目	金 額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		%		%		%
(資産の部)						
流動資産						
現 金 及 び 預 金	12,902		11,497		15,963	
受 取 手 形	5,964		7,580		7,287	
売 掛 金	57,230		64,156		69,809	
たな卸資産	31,149		37,914		27,541	
有 価 証 券			10,195			
現 先 短 期 貸 付 金	25,999		13,082		16,799	
繰 延 税 金 資 産	4,053		4,113		4,522	
そ の 他	22,507		34,148		29,642	
貸 倒 引 当 金	123		303		363	
流動資産合計	159,681	41.6	182,382	45.8	171,200	44.7
固定資産						
有 形 固 定 資 産	59,768		74,993		60,637	
無形固定資産	7,005		5,448		6,582	
投 資 等						
投 資 有 価 証 券	101,812		96,217		97,080	
長期貸付金	6,315		3,688		5,243	
繰 延 税 金 資 産	33,148		20,117		24,168	
再評価に係る繰延税金資産	5,656				6,964	
そ の 他	16,859		19,170		16,983	
貸倒引当金	6,248		3,619		5,789	
固定資産合計	224,315	58.4	216,014	54.2	211,868	55.3
資 産 合 計	383,996	100.0	398,396	100.0	383,068	100.0

(単位:百万円)

44E F.1	44 F 2 D ±	88 #n	40 年 2 日 士	88 #0	44年2日	#0
期別	14 年 9 月 中		13 年 9 月 中		14 年 3 月	
	(平成14年9月30日	1	(平成13年9月30日	1	(平成14年3月31日	1
科目	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(色		%		%		%
(負債の部) 流動負債						
支 払 手 形	1,569		1,736		1,266	
金 掛 電	35,483		36,319		39,386	
短 期 借 入 金	12,000		7,500		6,850	
一年以内返済予定の 長期借入金	11,467		142		138	
未払法人税等	134		346		143	
未払費用	6,456		9,797		7,921	
その他の流動負債	14,966		10,709		14,867	
流動負債合計	82,075	21.4	66,549	16.7	70,571	18.4
	,				,	
固 定 負 債 転 換 社 債	29,735		29,735		29,735	
長期借入金	10,000		12,567		11,900	
退職給付引当金	46,175		43,264		43,911	
役員退職慰労引当金	757		713		741	
固定負債合計	86,667	22.5	86,279	21.7	86,287	22.5
	168,742	(43.9)	152,828	(38.4)	156,858	(40.9)
		, ,	,	. /	,	, ,
(資本の部)			0.4.000	40.4	04.000	40 -
資本金			64,082	16.1	64,082	16.7
資本準備金			88,753	22.3	88,753	23.2
利益準備金			6,682	1.6	6,683	1.7
再評価差額金			00 570	04.7	9,618	2.5
その他の剰余金			86,579	21.7	74,157	19.4
任 意 積 立 金 中間未処分利益又は			80,946		80,945	
当期未処理損失()			5,633		6,788	
その他有価証券評価差額金			528	0.1	4,072	1.1
自 己 株 式					1,919	0.5
資 本 合 計			245,568	(61.6)	226,210	(59.1)
(資本の部)						
資 本 金	64,082	16.7				
資本剰余金						
資本準備金	88,753					
資本剰余金合計 利益剰余金	88,753	23.1				
利益準備金	6,682					
任 意 積 立 金	60,898					
中間未処分利益	2,031					
利 益 剰 余 金 合 計	69,611	18.1				
土地再評価差額金	7,810	2.0				
その他有価証券評価差額金	2,717	0.7				
自 己 株 式	2,099	0.5				
資 本 合 計	215,254	(56.1)				
負 債 ・ 資 本 合 計	383,996	100.0	398,396	100.0	383,068	100.0

(添付資料)

損益計算書の注記

1. 重要な会計方針は別記している。

	<u>14年 9 月中間期</u> <u>1</u>	3年9月中間期	<u>14年3月期</u>
2.特 別 利 益 の 主 な 内 訳			
固 定 資 産 売 却 益	95 百万円	0 百万円	0 百万円
投 資 有 価 証 券 売 却 益	92	1,587	1,623
貸倒引当金戻入益	147	10	8
3.特別損失の主な内訳			
固定資産売却及び除却損	474	23	967
投 資 有 価 証 券 売 却 損	67	15	546
投 資 有 価 証 券 評 価 損	4,258	2,171	12,556
関 係 会 社 清 算 損			2,113
事業構造改革費用	12,341		
4.営業費用に含まれる研究開発費	17,757	19,823	40,160
5.減 価 償 却 実 施 額	2,694	2,438	5,128
6.支 払 リ - ス 料	3,921	4,338	9,500

貸借対照表の注記

1. 重要な会計方針は別記している。

					<u>14年 9 月中間期</u>	<u>13年 9 月中間期</u>	<u>14年3月期</u>
2 . 有 形	固 定 資	産の減価	[償却累言	十額	53,680 百万	54,243 百万円	53,546 百万円
3 . 保	証	債	務	額	2,567	4,237	3,001
4.設(備 投		実 施 契約を含む	額:)	5,358	7,658	19,330

(添付資料)

重要な会計方針

1.有価証券の評価基準および評価方法

子会社株式及び関連会社株式 その他有価証券 時価のあるもの

...... 移動平均法による原価法

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額 は全部資本直入法により処理し、売却原価は移 動平均法により算定)

助平均法により昇走) ………… 移動平均法による原価法

時価のないもの

2.デリバティブの評価方法 時価法

3.たな卸資産の評価基準および評価方法 先入先出法による原価法

4. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 ... 定率法 無形固定資産 ... 定額法

5. 繰延資産の処理方法

支出時または発生時に全額費用として処理しています。

6.貸倒引当金の計上基準

一般債権については貸倒実績率法により、貸倒懸念債権及び破産更生債権等については財務内容評価法 により計上しています。

.....

7. 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度における退職給付債務および年金資産の見込額等に基づき 当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しています。

過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(15年)による定額法により、費用処理しています。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数 (15年) による定額法により翌期から費用処理することとしています。

8. 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく所要額を計上しています。

9 . 外貨建金銭債権債務

期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

10. リース取引

リース取引のうち所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引について は、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっています。

11.ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を適用しています。

12.消費税等の会計処理

税抜方式による会計処理を行っています。

追加情報

自己株式及び法定準備金取崩等会計

当中間期から「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」(企業会計基準第1号)を適用しています。これによる当中間期の損益に与える影響は軽微です。

なお、中間財務諸表等規則の改正により、当中間期における中間貸借対照表の資本の部については、改 正後の中間財務諸表等規則により作成しています。

これに伴い、前中間期において資産の部に計上していた「自己株式」は、当中間期末においては資本に 対する控除項目としています。

平成14年9月中間期 決算 補足資料

< 単 独 > セグメント別売上高

(単位:億円) H13/9中間期

				(133 1 1 374370)
	国内	451	479	(94.3%)
ΙAΒ	輸 出	184	153	(119.9%)
	計	635	632	(100.5%)
	国内	329	323	(101.8%)
ECB	輸 出	148	153	(96.8%)
	計	477	476	(100.2%)
	国 内	194	330	(58.8%)
SSB	輸 出	66	51	(128.1%)
	計	260	381	(68.2%)
	国 内	98	95	(102.9%)
НСВ	輸出	1	1	(89.4%)
	計	99	96	(102.7%)
	国 内	81	99	(81.6%)
その他	輸出	10	8	(133.3%)
	計	91	107	(85.2%)
	国 内	1,153	1,326	(86.9%)
合 計	輸 出	409	366	(111.6%)
	(率)	(26.2%)	(21.7%)	(+4.5P)
	計	1,562	1,692	(92.3%)

(注)平成13年9月中間期は、新区分に組み替えて表示しています。

海外地域別売上高内訳

直接輸出	78	56	(138.8%)
	ć 91	82	(110.6%)
欧	126	123	(102.3%)
子会社向アジアイ	b 114	105	(108.7%)
海外売上高計	409	366	(111.6%)

< 単 独 > セグメント別売上高 (単位:億円)

	1 /////	通期見通し		
		H15/3期	H14/3期	(前期比)
ΙAΒ	国内		916	(100.4%)
	輸 出	350	291	(120.1%)
	計	1,270	1,207	(105.2%)
E C B	国 内		660	(105.4%)
	輸 出	265	276	(96.0%)
	計	960	936	(102.6%)
SSB	国 内		818	(81.8%)
	輸出	140	95	(147.9%)
	計	810	913	(88.7%)
НСВ	国 内		191	(101.8%)
	輸出	5	3	(202.1%)
	計	200	194	(103.1%)
その他	国 内		203	(86.4%)
	輸 出	15	19	(78.1%)
	計	190	222	(85.7%)
合 計	国 内		2,788	(95.2%)
	輸 出	775	684	(113.3%)
	(率)	(22.6%)	(19.7%)	(+2.9P)
	計	3,430	3,472	(98.8%)

(注)平成14年3月期は、新区分に組み替えて表示しています。

損益

売 上 高	3,430	3,472	(98.8%)
営 業 利 益	60	21	-
経常利益	50	22	-
税引前純利益	130	170	-
当期純利益	75	88	-